

業 種	トラック
取組分野	内部監査
テ ー マ	安全管理体制の向上に向けた不備事項の背後要因まで深掘りする内部監査の取組み
取組の狙い	内部監査により不備事項の指摘にとどまらず、内部監査を実施した部署が不備事項に至った背後要因を深掘りし、その結果を被監査部門に提言することにより安全管理体制の向上に貢献
具体的内容	<p>1 日本郵便㈱では、内部監査において、監査部署自らが、指摘した不備事項を「実質的不備（未実施又は一部未実施）」「形式的な不備（実施しているが記載の不備等）」の2つに分類し、更に「実質的不備」の不備率が高い事項について、不備に至った原因を深掘りすることにより、その深掘りした背後要因を本社・支社・郵便局に提言し、安全管理体制等の向上につなげている。</p> <p>提言した背後要因の一部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郵便局が施策を認識していない（郵便局へ指摘）</li> <li>・郵便局に対する支社の実態把握・指導が不十分（支社に提言）</li> <li>・本社の施策・指導に課題（本社に提言） 等</li> </ul> <p>2 提言した内容については、その後の本社への監査において、本社から必要な指導がされていることの確認を行っている。</p> <p>また、郵便局で不備の高かった事項について、郵便局に対する総合監査において点検事項を追加設定し継続的に点検確認を行っている。</p>
取組の効果	監査部において、不備事項を指摘するのみではなく、不備に至った原因・背景を深掘りし、その結果を被監査部門に提言するなどしており、また、被監査部署においても監査の提言を受け支社・郵便局指導を行っており、安全管理体制の向上につなげている。
事業者名	日本郵便株式会社 コンプライアンス統括部 安全推進室 (連絡先：03-3504-9891)